2 生き物を見つけてみよう

私たちが住む鹿児島市には、森、田畑、川、海、そして街の中の緑といったいろいろなタイプの自然があり、それぞれの自然にあった多くの種類の生き物がつながりをもってすんでいます。

まずは、普段の生活や遊びの中で生き物を探してみましょう。

観察

自然を観察してみよう。

生き物を見つけたら、図鑑や「かごしま生きものラボ」の WEB ページの生き物図鑑、インターネットなどで名前（種名）を調べてみましょう。また、地方名（鹿児島での呼び方）が残っているか、お年寄りにたずねてみましょう。

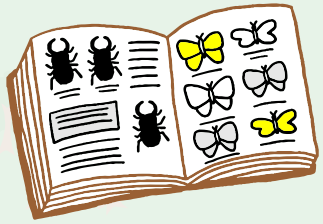
図鑑の使い方

1 図鑑は子供用のものだけでなく、生き物の種類が多く出ているものを使いましょう。できれば九州や鹿児島県の生き物についてくわしいものを使いましょう。

2 はじめは、「絵合わせ」をしましょう。生き物と図鑑の図や写真を見て、比べてみましょう。

3 似ているものがあれば、説明文を読みましょう。

4 分からなくても、無理にこれだと決めつけないこと。名前（種名）が分からなくても、仲間分けができればいいです。どうしても正確な名前が知りたいときには、県立博物館の先生にたずねてみましょう。



校庭や学校のまわりなどで生き物を探して、くわしく観察してみましょう。

1 くわしく観察してみよう。

●どのような色、形、大きさをしているか。

●調べる植物の様子を観察しましょう。

・どのような場所に生えていたか。

・多かったか、少なかったか。

・全体の様子、花、実、枝の様子はどうか。

●調べる動物の活動の様子を観察しましょう。

・どのような場所にいたのか。

・多かったか、少なかったか。

・何をしていたか（飛んでいた、止まっていたなど）。

2 記録しよう。

●調べたことを、絵と文で、くわしく記録しましょう。できれば写真でも記録してみましょう。

●調べた年月日、場所（地名、状態）、天気、気温、自分の名前をかきましょう。

●分かったことや感じたこと、疑問に思ったことなどをかきましょう。

3 話し合おう。

●「なぜここにいるのだろうか」など、「〇〇だろうか」という予想をいくつも考えてみましょう。

●発見したことや考えたことを分かりやすく話してみましょう。

●友達の話は、最後まで、しっかりと聞きましょう。

虫めがねの使い方

虫がねを使うと、小さい物を大きく見ることができます。

(1) 手で持てる物

①虫めがねを目に近づける。

②見る物を動かして、はっきりと見えるところで止める。

(2) 手で持てない物

見る物が動かせないときは、虫めがねを動かして、はっきりと見えるところで止める。

目をいためるので、ぜったいに、虫めがねで太陽を見てはいけません。

（1）校庭や学校のまわり

※プリントして使用する場合は、見つけた生き物の□にチェックし、日付をかこう。

観察

校庭や学校のまわりで生き物を探し、くわしく観察してみましょう。見つけたら、図鑑で調べてみましょう。

●生き物を探してみよう。

○草花

ナズナ、セイヨウタンポポ、ホトケノザ、エノコログサ、チガヤ、オオイヌノフグリ、スベリヒユ、コニシキソウ、ススキ、ヒメジョオン など

☆花壇に植えられたもの
コスモス、オシロイバナ、アブラナ など

和田小学校のソテツ

和田小学校は、ソテツが学校のシンボルツリーとなっています。

○樹木

ソメイヨシノ、クスノキ、センダン、ソテツ など

○昆虫

ナナホシテントウ、モンキチョウ、キアゲハ、アゲハ、モンシロチョウ など

昆虫を見つけたら、どのような植物にいるのか、地面にいるのか、飛んでいるのかなど観察してみましょう。

○鳥類

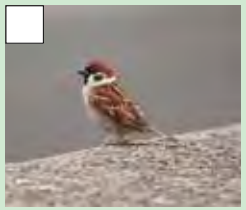
ツバメ、スズメ など

○その他

オカダンゴムシ など

アゲハ　月　日

ツバメ　月　日



スズメ　月　日

オカダンゴムシ　月　日

ナズナ　月　日

セイヨウタンポポ　月　日

ホトケノザ　月　日

エノコログサ　月　日

チガヤ　月　日

コスモス　月　日

ソメイヨシノ　月　日

クスノキ　月　日

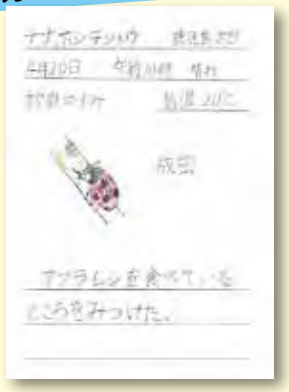
センダン　月　日

ナナホシテントウ　月　日

モンキチョウ　月　日

キアゲハ　月　日

記録カードをつくろう



1. 調べることをかきましょう。
2. 月日と時間、天気をかきましょう。（重要）
3. 気温をはかって、かきましょう。
4. 調べた場所をかきましょう。（重要）
5. 観察したことを、絵と文でくわしくかきましょう。
6. 調べたことや分かったこと、感じたことや疑問に思ったことなどを文でかきましょう。

(2)市街地・住宅地・公園

※プリントして使用する場合は、見つけた生き物の□にチェックし、日付をかこう。

観察

市街地・住宅地・公園で生き物を探し、くわしく観察してみましょう。見つけたら、図鑑で調べてみましょう。

●生き物を探してみよう。

○草花

スギナ（ツクシ）、カモジグサ、ヨモギ、セイタカアワダチソウ、イタドリ、イヌタデ、ツユクサ、ムラサキカタバミ、オオバコ、シロバナタンポポ、ドクダミ、セイヨウタンポポ、ススキ、ネジバナ、ハコベ、チガヤ など

○樹木

クスノキ、イヌマキ、クロガネモチ、イチョウ など

○昆虫

アオスジアゲハ、ヤマトシジミ、アブラゼミ、オオカマキリ、トノサマバッタ、タイワンエンマコオロギ など

○鳥類

ヒヨドリ、メジロ、ハシブトガラス、ドバト、ツバメ、スズメ、ムクドリ、キジバト、ハクセキレイ　など

○その他

アブラコウモリ、ミナミヤモリ など

鹿児島市の街路樹で一番多く植えられているのは何か調べてみましょう。

ナポリ通り

ナポリ通りには、クスノキなどが植えられています。

アブラゼミ
月　日

オオカマキリ
月　日

ヒヨドリ
月　日

メジロ
月　日

ハシブトガラス
月　日

アブラコウモリ
月　日

スギナ（ツクシ）
月　日

カモジグサ
月　日

ヨモギ
月　日

セイタカアワダチソウ
月　日

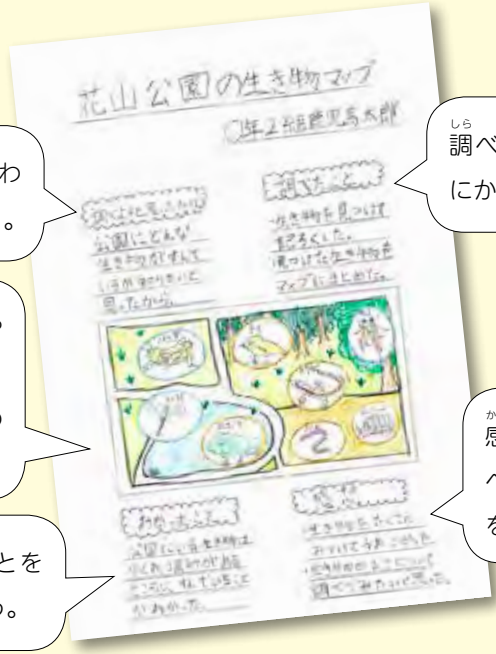
イタドリ
月　日

ツユクサ
月　日

アオスジアゲハ
月　日

ヤマトシジミ
月　日

生き物マップをつくろう



調べようと思ったわけをかきましょう。

調べたことを順番にかきましょう。

調べたことを、図や写真を使ったりして、わかりやすくまとめましょう。

感想やもっと調べてみたいことをかきましょう。

わかったことをかきましょう。

●チョウの幼虫が何を食べるか調べてみよう

鹿児島市には、約70種類のチョウがいるといわれています。大部分のチョウは花に集まりますが、クヌギなどの樹液に集まるチョウ、明るい草地にいるチョウなどいます。これらの幼虫はそれぞれ決まったエサを食べています。

花に集まるチョウ

アゲハ
幼虫は、サンショウやミカンの葉などを食べます。

モンシロチョウ
幼虫は、キャベツの葉などを食べます。

樹液に集まるチョウ

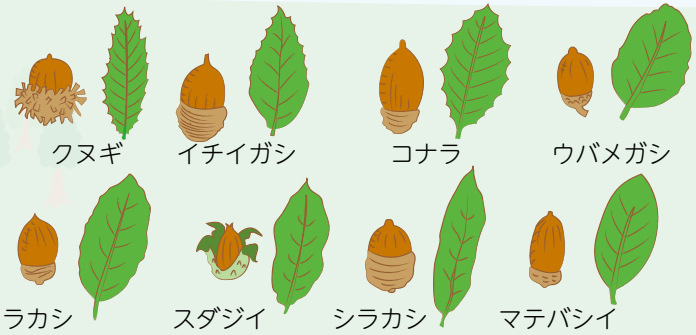
ゴマダラチョウ
幼虫は、エノキの葉を食べます。

明るい草地にいるチョウ

ヒメジャノメ
幼虫は、チヂミザサやススキの葉などを食べます。

●ドングリの木を調べてみよう

ドングリはブナの仲間の木の実のことです。拾ったドングリの大きさや形、帽子のような部分など見くらべると、どんな種類の木から落ちたものなのかわかります。



マテバシイのドングリでこまをつくってみましょう

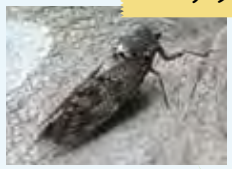
穴を開ける。　穴を広げる。　じくをさす。

●セミのぬけがらや鳴き声を調べてみよう。

鹿児島市には、下の写真のアブラゼミ、クマゼミ、ニイニイゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシのほかに、ヒメハルゼミ、ハルゼミがいます。

街の中では、アブラゼミやクマゼミが、標高の高い森ではヒグラシが見つかるなど、自然環境によって、すんでいるセミがちがうことがわかります。

アブラゼミ

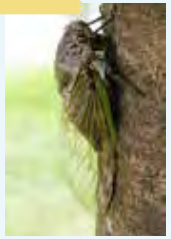


しょっかくは太くて毛が多く、根元から3番目が長い

ジーージリ…

7月上旬～9月下旬に見られます。10月に見られる場合もあります。

クマゼミ

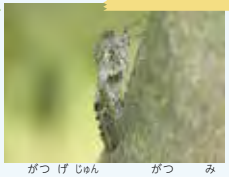


頭のはばよりむねのはばが広い

シャアシャア

7月中旬～9月上旬に見られます。

ニイニイゼミ



体が丸くてどろをかぶっている

チィ…、シ…

6月下旬～9月に見られます。

ミンミンゼミ

ミーンミン、ミン、ミー

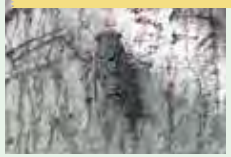
しょっかくは細長くて毛が少なく、3番目の節は2番目と同じくらいの長さで細い

カナ、カナ…カナ、…カナ

7月下旬～9月に見られます。

ツクツクボウシ

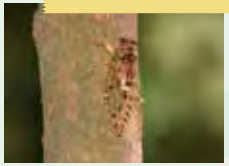
ツクツクボウーシ ツクツクボウーシ



しょっかくは細長くて毛が少ない、体はうす茶色でつやがない

7月下旬～10月に見られます。

ヒグラシ



しょっかくは毛が多く4番目が長い、体はうす茶色でつやがある

6月中旬～10月に見られます。